

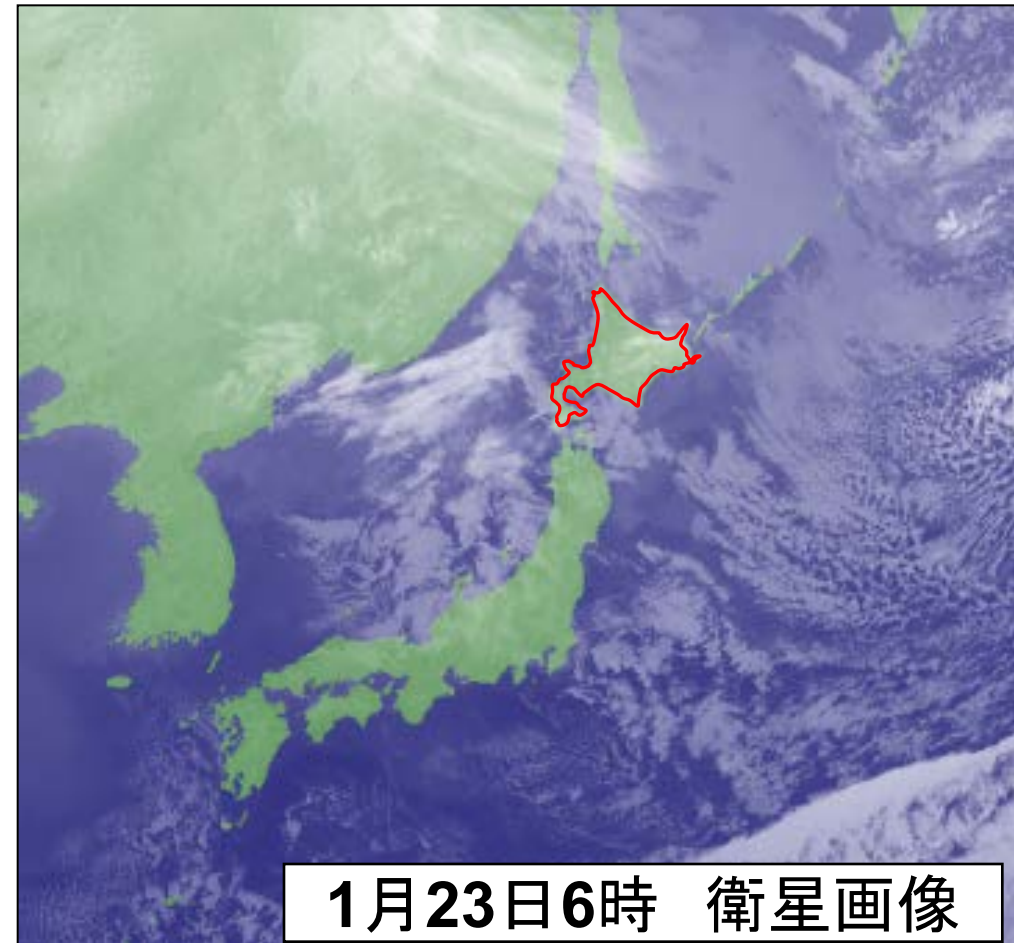
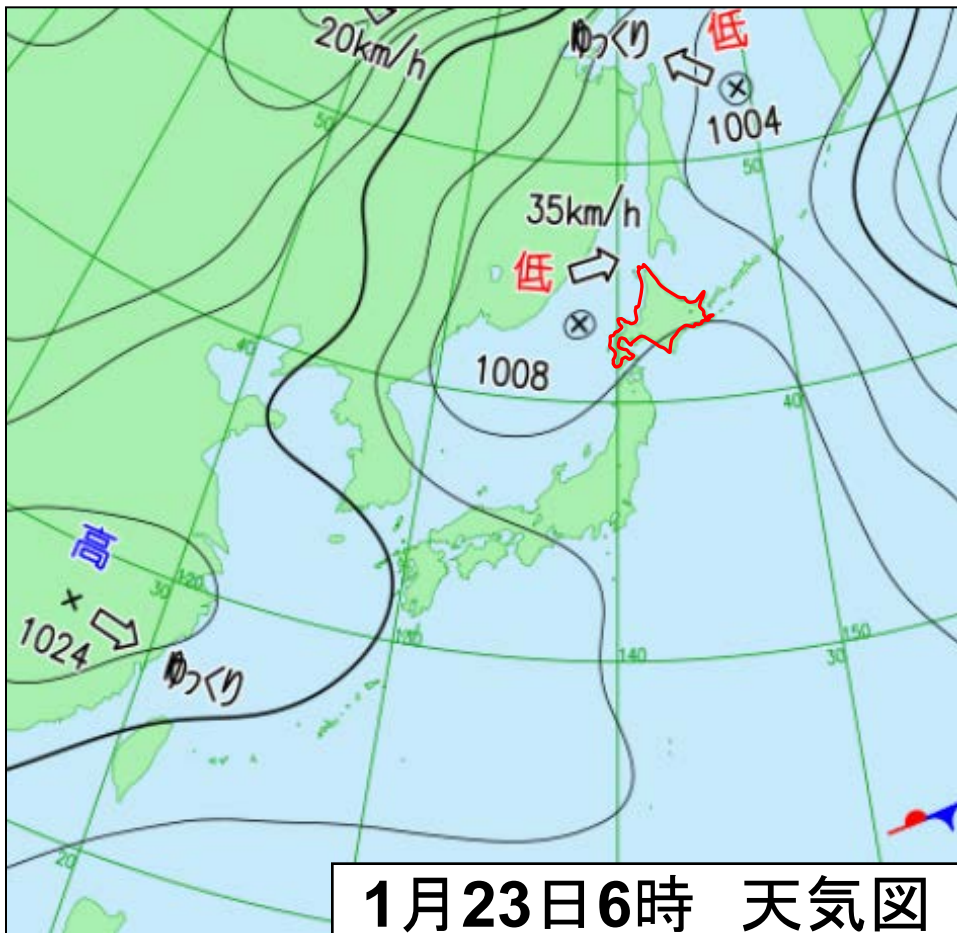
24日の暴風雪と高波について（解説）

平成31年1月23日（水） 11時30分 函館地方気象台

**渡島西部と檜山地方では、24日明け方から
昼過ぎにかけて車の運転が困難になるような、
見通しのまったくきかない猛ふぶきや吹だまりに
よる交通障害、暴風、高波に警戒してください。**

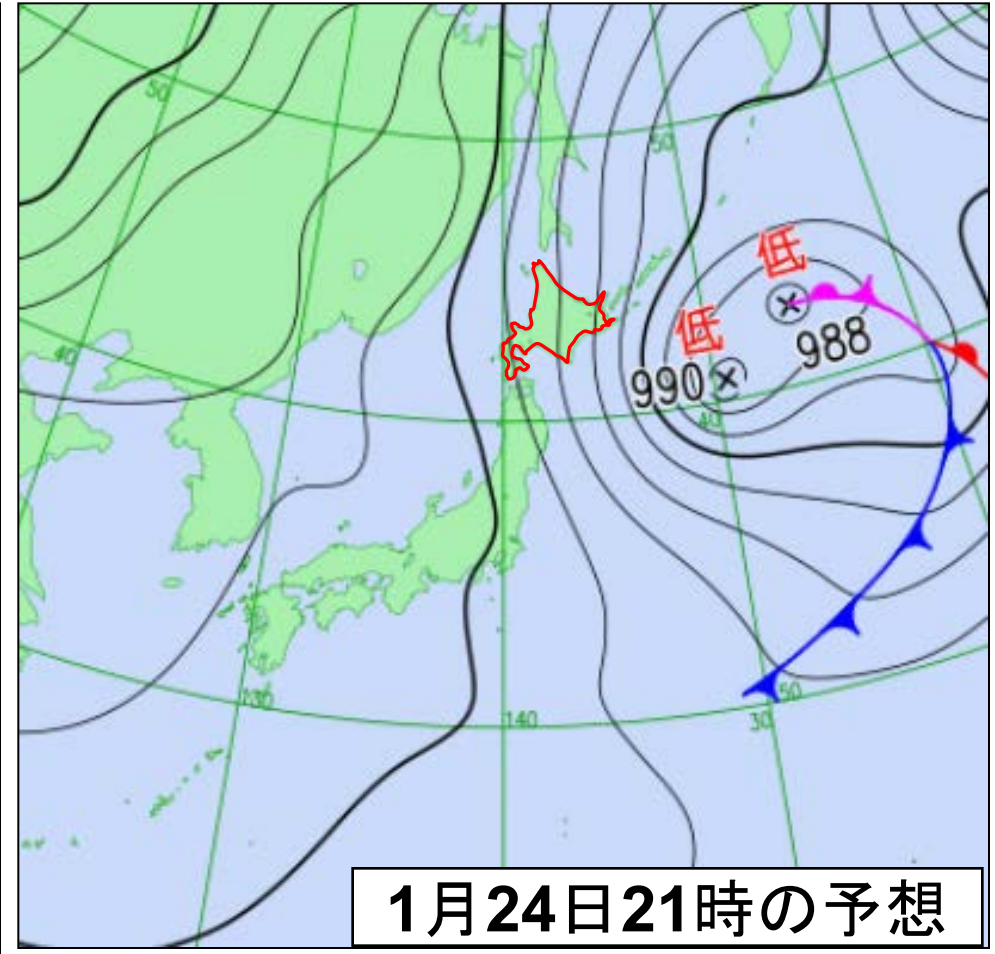
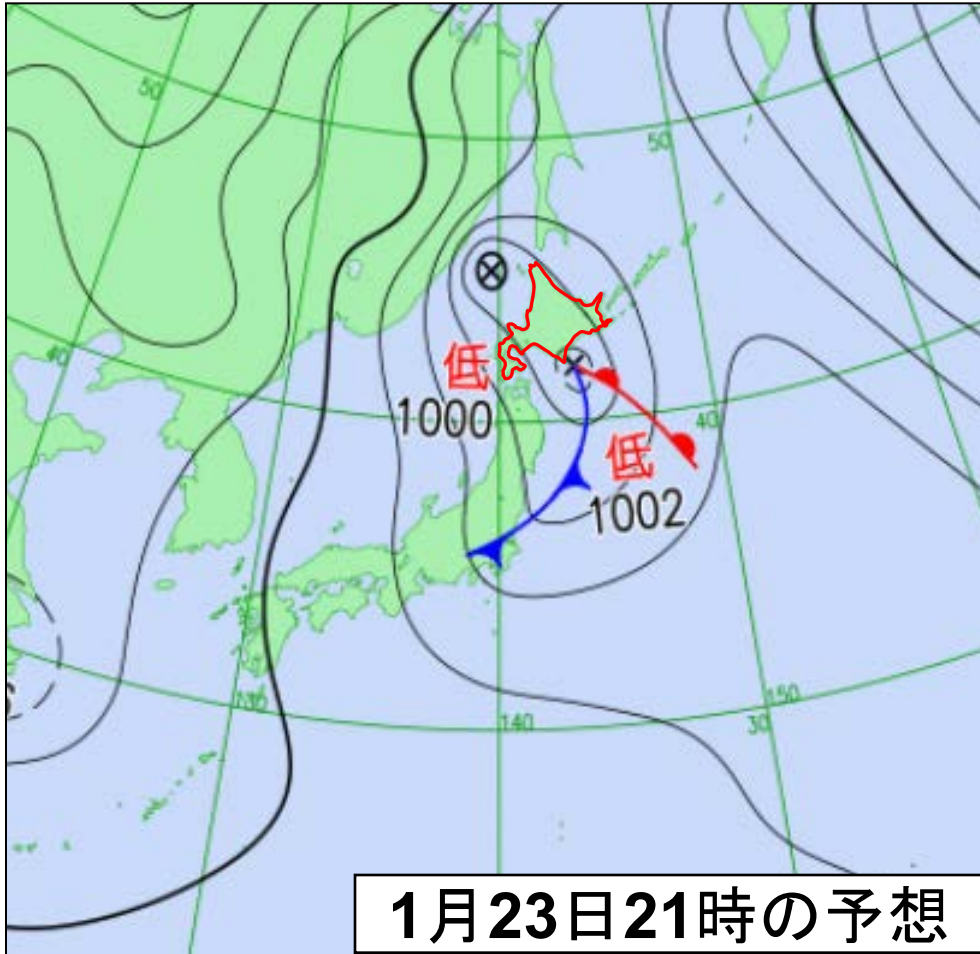
※ 今後発表する防災気象情報に留意してください。
次の渡島・檜山地方気象情報は23日夕方に発表する予定です。

実況



日本海の低気圧が北海道付近に近づいています。

予想天気図



日本海の低気圧が、23日昼過ぎには北海道へ近づき、24日にかけて急速に発達しながら北海道付近を通過する見込みです。

警戒を要する期間

警戒の必要な期間

	1月23日(水)			1月24日(木)					
	夕方	夜のはじめ頃	夜遅く	未明	明け方	朝	昼前	昼過ぎ	夕方
暴風雪					渡島西部 陸上:18m/s 海上:23m/s 檜山地方 陸上:20m/s 海上:23m/s				
高波					渡島西部、檜山地方 波の高さ: 6m				

23日12時から24日12時までの
24時間予想降雪量

多い所 40センチ

警戒・注意すべき事項

～防災機関や報道等を通じて住民に伝えてほしいこと～

◆予想される現象

24日明け方から昼過ぎにかけて、渡島西部と檜山地方

●暴風雪

見通しのまったくきかない猛ふぶき、吹きだまりによる交通障害
農業施設への被害、停電、看板の飛散など

●高波

海は大しけ、海岸には高波が打ち寄せる

◆暴風雪への備え(23日夕方までに)

- 風に飛ばされる可能性のあるものは固定するか片付ける
- 停電への備え、懐中電灯・防寒具などを準備
- 不要不急の外出は避ける

平均風速20～25メートル(非常に強い風)

・人への影響

何かにつかまっていないと立ってられない。
飛来物によって負傷するおそれがある。



・屋外、樹木の様子

細い木の幹が折れたり、根の張っていない木が倒れ始める。看板が落下・飛散する。道路標識が傾く。



・走行中の車

車の運転が困難になる。



・建造物

屋根瓦・屋根葺材が飛散するものがある。
固定されていないプレハブ小屋が移動、転倒する。
ビニールハウスのフィルムが広範囲に破れる。



暴風雪への備え (インターネットでダウンロード可)

！ もしも暴風雪に遭遇してしまったら…

★ 歩行中や屋外で作業中のとき

視界不良(ホワイトアウト)により方向感覚がなくなり、自分の位置が分からなくなることがあるので…

- ！ 商店やコンビニ、人家など建物の中の安全な場所へ移動して天候の回復を待つ
- ！ 歩行中は風で飛ばされてくる物に注意する
- ！ 重ね着や肌の露出を少なくし、体温が低下しないようにする

★ 家の中にいるとき

FF式暖房機等の給排気口が吹きだまりでふさがれると、一酸化炭素中毒を起こす可能性があるため…

- ！ 給排気口がふさがれていないか確認する
- ！ 出入口を確保するため、吹きだまりの状況を見て除雪する

★ 車を運転しているとき

1. 運転中に暴風雪となり視界が悪くなったときは、そのまま運転を続けるのは大変危険なので…

- ！ 道の駅、コンビニなどで天候の回復を待つ
- ！ 気象情報や道路情報を確認する

2. 途中で立往生をしてしまったときは、後続車から追突されないように…

- ！ ハザードランプを点滅、停止表示板を置く
- ！ JAF等のロードサービス、近くの商店や人家等に救助を求める
- ！ 避難できる場所や救助を求められる人家が近くに無いときは、警察・消防に連絡して救助を求める

3. 車内で救助を待つときは、排気ガスによる一酸化炭素中毒や低体温症に十分注意が必要なので…

- ！ 原則エンジン停止
一酸化炭素中毒の危険をなくすにはエンジンを切ることが大切です。防寒着や毛布、新聞紙などで体温の低下を防ぎましょう。
- ！ 一酸化炭素中毒の危険性
車が雪に埋もれたときにエンジンをかけ続けると排気ガスによる一酸化炭素中毒の危険性があります。埋もれる深さが深いほど危険です。
- ！ エンジンをかけるときは
防寒着でやむを得ずエンジンをかけるときには、排気管出口を確実に大気へ開放し、追加の降雪や吹きだまりによる再埋没に注意しましょう。
- ！ 窓を開けていても絶対安全とは言えません
風向きや窓の開度などの条件によっては、窓を開けていても炭酸ガスが溜まり、一酸化炭素中毒の危険性が高くなることもあります。

緊急時の
連絡先

車の故障・不具合・レッカー移動などは

JAF ロードサービス救援コール
0570-00-8139又は#8139 (近畿ダイヤル)

車の事故・人命救助の要請などは

警察 110
消防 119

企画制作

国土交通省
北海道開発局

気象庁
札幌管区気象台

北海道

CERI (株)土木研究所
寒地土木研究所

暴風雪警報発令中
通行注意



摩周湖～中標津 (平成25年1月27日)

えりも町
車43台が立ち往生! 100名以上が避難! (平成22年1月)



！

北海道では暴風雪災害が繰り返し発生しています

平成13年2月1日～3日

●遠別町・天塩町等
約110台の車が立ち往生 200名以上が避難

平成20年2月23日～24日

●千歳市・長沼町等
約300台の車が立ち往生 負傷者5名

平成24年11月26日～27日

●登別市・室蘭市等
送電線鉄塔の倒壊等約5万5千戸で停電

平成24年2月15日～16日

●稚内市・幌延町等
約150台の車が立ち往生

平成24年2月21日

●雄武町
12台の多重衝突事故等 負傷者3名

平成25年3月2日～3日

●中標津町・湧別町等 死者9名
暴走・横断歩道で500台以上の車が立ち往生

平成22年1月5日～6日 ●えりも町 43台の車が立ち往生 100名以上が避難

＜参考＞今後の予想を含めた最新の情報は、以下からご利用ください。

・函館地方気象台ホームページ

<https://www.jma-net.go.jp/hakodate-c/>

・防災情報提供システム

<https://bosai.jmainfo.go.jp/>

・札幌管区気象台ホームページ ＞ 天気・気候 ＞ 積雪状況の地図表示、推移グラフ

<https://www.jma-net.go.jp/sapporo/tenki/kansoku/snow/snowmap/index.html>

・札幌管区気象台ホームページ ＞ 天気・気候 ＞ 積雪速報

<https://www.jma-net.go.jp/sapporo/tenki/kansoku/snow/snowreport/index.html>

・気象庁ホームページ ＞ 防災情報 ＞ 北海道地方

https://www.jma.go.jp/jp/kishojoho/101_index.html

・気象庁ホームページ ＞ 防災情報 ＞ レーダー・ナウキャスト (降水・雷・竜巻)

<https://www.jma.go.jp/jp/radnowc/>

・北海道ホームページ ＞ 総務部 ＞ 危機対策課 ＞ 暴風雪への備えと災害防止・軽減に向けた取り組み

http://www.pref.hokkaido.lg.jp/sm/ktk/bsb/snow_p.htm

・北海道開発局ホームページ ＞ 防災・技術・機械・電気通信 ＞ 暴風雪への備え

<https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/jg/bousai/ud49g7000000otxc.html>

・寒地土木研究所 ＞ 暴風雪への備えと災害防止・軽減に向けた取り組み

<http://www2.ceri.go.jp/boufuu/>

・札幌管区気象台ホームページ ＞ 防災教育 ＞ 暴風雪への備え

<https://www.jma-net.go.jp/sapporo/bousaikyouiku/schoolbousai/boufusetu/boufusetu.html>